

第 56 回 臨時議員総会議事録

1. 日 時 令和元年 11 月 1 日 (金) 11:00～11:53

2. 場 所 横須賀商工会議所 1 階「多目的ホール」

3. 出席者数

(1) 議員

実出席者数 73 人

委任状行使者数 11 人

合計数 84 人

議員定数 90 人

(2) 議長

会 頭 平松 廣司

(3) 議員総会に出席した会頭、副会頭、専務理事

会 頭 平松 廣司

副会頭 中島 潤二郎、道平 隆、鈴木 康仁、小幡 泰彦

専務理事 菊池 匡文

(4) 議事録の作成に係わる職務を行った役員

会 頭 平松 廣司

4. 議 題

(1) 議案第 1 号 会頭選任の件

(2) 議案第 2 号 副会頭選任の件

(3) 議案第 3 号 専務理事選任の件

(4) 議案第 4 号 監事選任の件

(5) 議案第 5 号 常議員各部会割当数決定の件

～割当数決定後、臨時議員総会を一時中断し、各部会開催～

(6) 議案第 6 号 常議員選任の件 (正副部会長選任報告)

(7) その他

5. 議事の概要

定刻、事務局より本総会の出席者数が当所定款第 41 条第 1 項に規定する定足数を満たしており、本総会が成立した旨報告がなされた。

引き続き、当所定款第 40 条の定めにより、議員総会の議長は会頭が務めることとなっている旨説明し、現役員は、定款第 34 条第 1 項に定める 10 月 31 日の任期を満了しているが、同条第 3 項により、役員は、後任者の就任までその職務を行う旨説明し、平松会頭に議長を依頼した。

平松会頭 (以下議長) は議長席に着き開会を宣し、冒頭、台風 15 号 19 号の被害にあわれた方へのお見舞いを述べ、「3 年に一度の役員人事等重要な案件がある。議事に対する円滑な進行に協力を依頼し、また、横須賀市の経済を考えるに、各位の一層の団結とご協力をお願いしたい」旨、挨拶とした。

(協議事項)

『議案第1号 会頭選任の件』

議長は、本件について専務理事から説明させる旨告げた。

専務理事は、議案書「定款抜粋」により、定款第33条第1項の「会頭は、議員総会において会員のうちから選任する」とある旨説明した。

議長は、選任方法について意見等求めたところ、議席番号22番 渡辺 重博氏から「会頭留任」の意見があり、諮ったところ、全会一致で承認された。

【会 頭】

平松 廣司氏（かながわ信用金庫）※再任

ここで平松会頭は、「統計上の景気傾向は順調とされているが、多くの中小企業は実感が無いと推測している。特に本市経済は、厳しい状況と認識をしている。今後もいろいろな意味で商工会議所は、効果的な事業運営をする努力が必要と感じている」旨所感を述べ、「横須賀は外から入ってくる人材、資金が少ない。このため、①、“優秀な人材を確保”をすることで、地域を中から活性化する。②、“小・中・高校生など若い人材が離れない魅力的な街”を作る。③、“シニアの方が働きやすい環境整備”を目指し70歳まで働ける街としたい等3点を重点項目として推進したい」旨会頭就任の挨拶を述べた。

また、小沢一彦名誉会頭には、引き続き名誉会頭として、ご指導を賜りたいとし、全員の拍手により同意された。

『議案第2号 副会頭選任の件』

議長は、本件について、専務理事から説明させる旨告げた。

専務理事は、定款第31条第1項並びに第33条第2項の定めにより「副会頭は、議員総会の同意を得て会頭が会員のうちから選任する」とある旨説明した。

議長は、副会頭の定数は、4人であるとし、次の4人を指名し、諮ったところ、全会一致で承認された。

【副会頭】

中島 潤二郎氏（(株) グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン）※再任

道平 隆 氏（京浜急行電鉄(株)）※再任

鈴木 康仁 氏（(株) 久里浜中央会館）※再任

小幡 泰彦 氏（日産自動車(株) 追浜工場）※新任

『議案第3号 専務理事選任の件』

議長は、本件について、定款第33条第3項の定めにより「専務理事は、議員総会の同意を得て会頭が選任する」とある旨説明し、菊池 匡文氏を指名し、全会一致で承認された。

【専務理事】

菊池 匡文氏（横須賀商工会議所）（再任）

ここで議長は、顧問・参与の委嘱については、当所定款規定で、常議員会の承認を得ることとなっており、木村特別顧問には、引き続き「特別顧問」として、また、退任された元副会頭の吉井特別顧問には「顧問」として、今後も当所の運営についてご支援を賜りたいとし、次回常議員会で承認いただきたいとした。

『議案第4号 監事選任の件』

議長は、本件について、専務理事から説明させる旨告げた。

専務理事は、定款第33条第6項の定めにより「監事は、議員総会において会員のうちから選任する」とある旨説明した。

議長は、次の3人を候補者として提案し、意見を求めたところ、全会一致で承認された。

【監 事】

大野 忠之氏（(株) ヴィクトリーアイ）（再任）

長 昭彦氏（東京地方税理士会横須賀支部）（再任）

八巻 敏博氏（八巻興業（株））（新任）

『議案第5号 常議員各部会割当数決定の件』

議長は、本件について、専務理事から説明させる旨告げた。

専務理事は、定款第33条第4項の定めにより「常議員は、議員総会において議員のうちから選任する」とある旨説明し、選任方法については、議員構成や本市の産業構造を考慮した旨説明をし、今期の割り当てについては、前期同数とし、これまでどおり、各部会に割当て、部会から推薦をいただくことにしたい旨説明、以下の割当案を提示した。

議長は、本件について意見を求めたところ、特段の異議もなく全会一致で承認された。

（商業部会）8人・（工業部会）5人・（建設部会）5人・（金融部会）2人

（観光サービス部会）5人・（運輸港湾部会）3人・（不動産部会）2人

以 上 常議員 30人

ここで議長は各部会に分れ、常議員の推薦及び部会長1人・副部会長2人の選任について審議を依頼、また、部会長は常議員の中から選任いただきたいとし、各部会が終了次第、総会を再開する旨告げ、11時20分総会の一時休会を宣した。

<休 会>

11時41分、議長は、総会再開を宣した。

『議案第6号 常議員選任の件（正副部会長選任報告）』

議長は、本件について、各部会から推薦された常議員並びに正副部会長について事務局から発表させる旨告げた。

事務局は、各部会の常議員推薦及び正副部会長の選任状況を次のとおり発表した。

【常議員】※議席順

（商業部会8人）

石田 重蔵氏（(株) 田丸屋不動産）

岡本 洋三氏（(株) さいか屋）

織田 俊美氏（(協) 追浜商盛会）

小佐野圭三氏（(株) プロント）

小林 康記氏（(株) 平坂書房）

齋藤慎太郎氏（丸三斎藤（株））

田邊一三氏（(株) 柳屋）

森下 守久氏（久里浜商店会（協））

（工業部会5人）

小平 一穂氏（住友重機械工業（株）横須賀製造所）

桜井 秀樹氏（東芝ライテック（株））

久米 章博氏（横須賀工業振興（協））

渡辺 重博氏（文明堂印刷（株））

福西 定敏氏 (千代田商事 (株))
(建設部会 5 人)
飯田 昌興氏 (東京ガスライフバル飯田 (株))
馬淵 圭雄氏 (馬淵建設 (株))
中村 正直氏 ((株) 片山建設)
渡邊 弘一氏 ((株) 和光商会)
益子 健一氏 ((株) 三春商会)
(金融部会 2 人)
山田 真悟氏 ((株) 横浜銀行横須賀支店)
比田 隆氏 ((株) りそな銀行横須賀支店)
(観光サービス部会 5 人)
岡 昌憲氏 (岡タクシー (有))
西村 安彦氏 ((株) 西村企業)
森 洋氏 ((株) 富士オイル)
鈴木 隆裕氏 ((株) トライアングル)
久保田宣彦氏 ((有) ヤマヨ久保田商会)
(運輸港湾部会 3 人)
鈴木 稔氏 (相模運輸倉庫 (株))
齊藤 宏之氏 (東京汽船 (株))
古山 雅俊氏 ((株) コヤマ物流)
(不動産部会 2 人)
末吉 敏道氏 ((株) 新都市企画)
桐ヶ谷主税氏 ((株) 桐ヶ谷不動産)

以 上 常議員 30 人

【正副部会長】※副部会長は、議席順

(商業部会)

部 会 長 田邊 一三氏 ((株) 柳屋)
副部会長 織田 俊美氏 ((協) 追浜商盛會)
副部会長 北村 理和子 ((株) 北村商会)

(工業部会)

部 会 長 小平 一穂氏 (住友重機械工業 (株) 横須賀製造所)
副部会長 久米 章博氏 (横須賀工業振興 (協))
副部会長 福西 定敏氏 (千代田商事 (株))

(建設部会)

部 会 長 飯田 昌興氏 (東京ガスライフバル飯田 (株))
副部会長 中村 正直氏 ((株) 片山建設)
副部会長 益子 健一氏 ((株) 三春商会)

(金融部会)

部 会 長 山田 真悟氏 ((株) 横浜銀行横須賀支店)
副部会長 比田 隆氏 ((株) りそな銀行横須賀支店)
副部会長 根田 拓哉氏 ((株) みずほ銀行横須賀支店)

(観光サービス部会)

部会長 大野 忠之氏 ((株) ヴィクトリーアイ)
副部会長 西村 安彦氏 ((株) 西村企業)
副部会長 鈴木 隆裕氏 ((株) トライアングル)

(運輸港湾部会)

部会長 鈴木 稔氏 (相模運輸倉庫 (株))
副部会長 齊藤 宏之氏 (東京汽船 (株))
副部会長 古山 雅俊氏 ((株) コヤマ物流)

(不動産部会)

部会長 末吉 敏道氏 ((株) 新都市企画)
副部会長 草間 時彦氏 ((公社) 神奈川県宅地建物取引業協会横須賀三浦支部)
副部会長 山崎 一守氏 ((株) 山一商事)

議長は、常議員選任について意見を求めたところ、特段の異議もなく全会一致で承認された。

引き続き議長は、その他の件として、専務理事に説明させる旨告げた。

専務理事は、別紙資料により議員特別寄付金及び議員最低持口数について説明し、ご理解とご協力を依頼した。

1) 議員特別寄付金

会頭・名誉会頭 6 万円 副会頭 4 万円 常議員・監事 3 万円 議員 2 万円

2) 議員最低持口数

1 号議員 30 口以上 2・3 号議員 50 口以上

議長は、本件について了解を求めたところ全会一致で承認された。

引き続き議長は、その他報告事項として事務局に報告させる旨告げた。

事務局は、11 月 25 日 (月) に開催される常議員会の予定及び新任議員への議員バッチの配布、当所からの案内等 E メール配信により行っている旨報告した。

また、12 月 14 日 (土) 10 時から海上自衛隊横須賀地方隊田戸台分庁舎にて市内の私立高等学校 4 校の生徒によるディスカッション「横須賀市の未来を考える若者たちとの討論会」が開催される旨案内がされた (正式案内は 11 月中旬を予定)。

また、猿島を舞台としたアートイベントについて周知がされた。

ここで議長は、「横須賀市の未来を考える若者たちとの討論会」の開催意義と経緯について補足説明をし、積極的な参加を依頼した。

以上で全ての議案の審議を終了するとし、出席者への審議協力に謝辞を述べ閉会を宣した。

以上

時に 11 時 53 分